

ル(DSM)となります。このように、ドローン空撮測量は、航空写真測量と航空レーザー測量の中間的な特長を有する測量手法と言えます。

ドローン空撮測量のもう一つの大きな特長は、撮影

機体や解析ソフトとも比較的安価で、かつ手軽に使用できることです。これまでは航空測量の専門者に限られていた空からの測量が、建設コンサルタント会社や中小の測量会社にも、ぐっと身近になってきました。



弊社による撮影例（当別町）



■ 「平成 30 年度 自主調査研究テーマ募集」のご案内

当センターが実施する自主研究について、平成 30 年度の自主研究テーマの公募を実施いたします。自主研究テーマの募集は、会員の自主研究事業への参加機会の提供として、平成 26 年から実施しているもので、積雪寒冷地の氷風雪・波浪の制御及び利用に係る港湾技術及びこれに関連する技術並びに港湾の利活用に関する調査研究に努め、もって積雪寒冷地において冬に強い港湾の整備を促進し我が国の港湾及び地域社会の発展に寄与することを目的とする当センターが実施するべきテーマとして、現在必要とされているテーマ及び近い将来必要と思われるテーマを広く求めます。応募要領の詳細は、当センターホームページに掲載していますのでご確認ください。

■ 第 3 回 CPC 交流セミナー開催のご案内 予告

会員参加の Face to Face による小規模な講演会スタイルの交流セミナー「第 3 回 CPC 交流セミナー」を下記内容で開催致します。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：平成 29 年 10 月 20 日(金)17:30～

場 所：寒地港湾技術研究センター 会議室

テーマ：北方四島における港湾の現状(共同経済活動現地調査結果)

講 師：寒地港湾技術研究センター 企画部長 宮部秀一